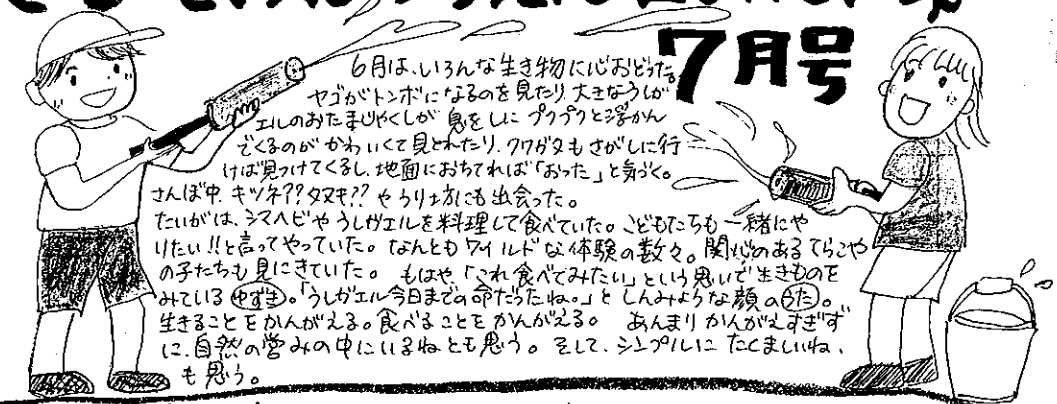
こびとのおうちえんLetter 7月号

令和6(2024)年7月2日発行 第157号



6月は、いろんな生き物に心おどった。ヤゴがトンボになるのを見たり、大きなうしがエルのおたまじゃくしが 急をしに プクプクと浮かんでくるのがかわいくて見とれたり、クワガタもさがしに行けば見つけてくるし、地面におちていれば「おった」と寄ってくる。さんぽ中、キツネ??タヌキ?? そうりょ方にも出会った。たいがは、シマヘビやうしガエルを料理して食べていた。こどもたちも一緒にやりたい!!と言ってやっていた。なんともワイルドな体験の数々。関心のあるてらこやの子たちも見にきていた。もはや「これ食べてみたい」という思いでまきものをみている(ゆずき)。「うしガエル今日までの命だったね。」としんみような顔の(うた)。生きることをかんがえる。食べることもかんがえる。あんまりかんがえすぎずに、自然の営みの中にいるねとも思う。そして、シュプールにたくましいね、も思う。

6月はこんなことしました

- たんぽプール
- 酵素ジュース作り
- カレーライス作り
- バナナおに
- ヤゴさがし
- 梅の下漬け
- うしガエルのおたまじゃくしとり
- シマヘビ、うしガエルを食べる
- あじさいひめごっこ
- なぎさ水族館へいく
- 室積でおよぐ
- 水でっぽうを作る
- 甘夏ジュースしぼり
- めだかとり
- リレー
- 神護寺へさんぽ
- すっぽんさがし
- 丸山海浜パークであそぶ
- てらこや運動会へ参加する
- 田植え
- クワガタさがし
- 上関の海であそぶ
- いくらいちごさがし
- 室積の街たんけん
- 羽根さがし
- よもぎまくら作り
- イモリ、カエルとり
- シーグラス工作
- 穴ほり、水あそび
- どうぶつごっこ
- 川プール
- etc…

お知らせとお願い

- 7/12(金)～13(土)は、年長児夏キャンプです。どんな2日間になるか楽しみです!
  7/12(金)は通常保育後からキャンプになりますので、年中、年少児の親御さんは、15:30までにお迎えをお願いします。時間に間に合わない方は、他の親御さんにあずかってもらうなどしてもらえたら助かります。ご協力お願いします。
- 年長・中さんの「錦川でラフティング」の日程が決まりました。8/2(金)です。年少さんは、通常通りです。この日は、おべんとうの日となります。よろしくお願いします。詳細については後日メールにてお知らせします。

_____の様子をおしらせします。

7月のスタッフプラン

- 海であそぼう!!
- 七夕のかざりつけ

25日(木) おべんとうの日
～室積で泳ごう～
※おべんとうの準備をお願いします

7月のおむすびの日

5日(金) 12日(金) 19日(金) 29日(月)
※おむすびよろしくお願いします! ご協力!!

7月のペアレンツグループ

16日(火) 13:00～15:00
場所 もみじの家
内容 あつおさんTIME

※参加の方は、事前によっこまでお知らせ下さい。てらこやのペアレンツの方もOKの日にしています。

キッチンスタッフより

おうちえんの子どもたちが、けいどろや大縄跳びなど、数人でやる遊びをやっている。そのうち、ある子どもが飽きてきたり、違うことをやりたくなるときがある。するとその子は、「もうやめるね～」と声をかけて、次にやりたいことの方に移っていく。みんなそれを自然に受け入れているようだけど、私ははじめそれを見て戸惑っていた。

いや、今やめたら人数減ってしまって、この遊びが成り立たなくなって、他の子が困るんじゃない? 1回自分がやるって言っといてそんなすぐにやめるなんていいの? ひとりの遊びならいいけど、他の子もいるんだから、もうちょっと我慢するべきじゃない?

うちは園以外の上の3人の子どもは、公立の幼稚園に行っていて、もしそこで同じようなことをしていたら、たぶん、「なんで? みんなまだやっているのに。そんなの困る! ずるい!」と揉めることになっただろうし、実際そういう場面もよく目にしてきた。

おうちえんの1年目だったと思うが、私はよっこにそのことについて聞いてみた。よっこは、「もうやめたくなったならそれを伝えたらいい。もし周りの子どもたちが、やめてほしくないと思うなら、それも伝えたらいい。必要なら話し合ったらいい。でも、基本的には、『ごめんね、でも、もうやめて遊ぶことしないんだよね、と素直な自分の心に従えばいい』と、こんな感じのことを言われたと思う。私はそれでも、「でもそんなの私なら、他の子に悪いと思ってしまいそうだけど」と思っていた。

でも実際多くの場合、おうちえんの子どもたちは、うまくやっている。それは、やはり、みんなが自分のやりたいことを感じて、それを伝え、お互いそれを尊重する、それが合わないときは話し合って調整する、それを毎日毎日、スタッフのもとで繰り返しやっていくことによって、その軽やかさと自由さを身につけていくのだと思う。(もちろん、はじめからできるわけではない。)自分が認められているから他の子のことも認めるのだ。

大人はそんなに簡単にはいかないよと思う人は、まず子どもたち相手に、練習してみたらいいと思う。自分の感じていること、伝えてみたらいいと思う。子どもたちはきっと、「そうなんだね。ママ(パパ)はそう思うんだね。」と受け止めてくれるかもしれない。

大下里香

おっこのちょこっとおうちえん日誌 ～日々のあれこれ～

明日からずっと雨がつづきそう。
今日はめちゃ晴れてた。だから、ずいぶん早いのだけど、7月の年長さんキャンプの前にやっておきたいふとん干しをする。
たいがが屋根のそうじをはじめた。おお! 本格的。そしてふとんを並べた。おこわの地面は、屋根からおとしたはっぱだらけ。
それでももちゃん(けいご)(きょう)(ゆずき)がほうきではく。(ゆずき)は、いちりん車山もりでも運転してはこぶ。名々がすごいはたらきぶりで「おたすけこびと～ず」(ちほ)が2階に来て、よっこがふとん干すのを見ていた。かんじんの(うた)(ふう)は無関心だった…。
おひるごはんのあと、ふとんを入れるのを2人にたのんだ。たのしそうに手伝う2人。ふとんを入れてはこんで並べて。きれいにたたんで♥2人とも自分の使いたいふとんを予約してた。そして、そのタイミングで、2人の同級生ごっとんをキャンプに誘いたいと母Kちゃんに電話する。その願いはかなわなかったけど久々にKちゃんの声をきけてうれしかったし、また遊びにきたいと思ってるって言ってもらえてうれしかった。
おふとんは、かんかんでりでパリッとした～。(6/14)

たんぽプール。(きょう)(ちほ)ももちゃんでワニになっていた。すると、(きょう)が「オレはサメ!」と言って自民になる。そしたら、(きょう)の頭の上に(うた)が手をのせて、サメのヒレの形にして(きょう)のうごきについていった。(6/12)

おはなつみさんぽの(きょうと)(かほ)(とうや)←羽根さがし。(かほ)がスキップしたり、ピョンピョンしたりしたのこそう。かえってきておやつのとき、(かほ)がなかなかそろわないから、「先に食べる」と自分の意見を言った。うん、そうしようか、となった。(6/8)

(ちほ)(けいご)たいがでクワガタとり。おねんすびを持って出かける。(ちほ)は、カブトムシねらい。
(けいご)が、(ちほ)にお花をつんではあげている。
(ちほ)「めちゃくれる～、もういいよー」とか言ってたそう。
日向平でおねんすびたべて木をみると クワガタが2匹いた!! オスとメス。(けいご)が「どっちほしい?」と(ちほ)にきいてる。(ちほ)がオスをえらんで(けいご)はメス。(6/14)

タオルを出そうと引き出しをあけたら(ふう)がおりがみで作ったタオルが2枚入っていた!! びっくりした――!! (6/24)

みんなでキッチンの日。私は、ごはんたきのチーム。ごはんたきが感動的だった。
今日は羽釜をこどもたち(うた)(ちほ)(けいご)(いちか)で炊当。私はりベンジのはん合でのごはんたき。(いちか)もやる気だった。「米あらうのやったことある!」だし、水を出すのも手をそえて上手にやってた。まさひろいも行ってうちわもパタパタ。
私はりっぱい何も言わなかった。何もしなかった。準備から炊きあがりまで全部こどもたちだけだった。炊口減も全部。時々フタをあけて、「まだだね」「もうちょっと」「あ、いいくかんじ～」「もういいね」と話しながら。
あー、なんかすごい!!
そしてその間、不安やりきみことなくさらりと自然体なのがかっこよすぎだった。あじみがたのしそう!
めっちゃしろい きれいなごはんだった! おいしすぎるー!!
どや顔がまたいい。私のごはんたきの先生にもなっていた。(6/12)